

第2回市議会定例会を終えての談話

市民のみなさん

私たち日本共産党市議団は、選挙後の最初の議会で5人全員が一般質問を行いました。市議選で掲げた公約の実現に向け全力で臨みました。学校給食の無償化、学校体育館のエアコン設置、障がい者・児の移動支援の充実など、その実現に向け質問と提案をしました。移動支援の充実では、副市長から「令和6年度からの時期障がい者計画等の策定に取り組んでおり、その中で総合的な視点を持って、より利用しやすい制度となるよう考えていく」と貴重な答弁も引き出すことができました。実現へ向けた運動を大きく前進させ、すべての課題で実施を迫っていく決意です。

また、私たち議員団は他会派との共同を進め、従来の健康保険証の存続とPFASによる水道水汚染の実態解明と対策を求める2つの意見書を提案しました。しかし、自民・公明・都民ファ等の議員が反対し不採択となりました。反対した市議らは反対意見さえ述べることはできませんでした。市民・都民の健康と命を守る大事な意見書へのまさに思考停止の態度は議会の役割りを拒否したに等しいものであり批判されなければならないと考えるものです。市民の味方となる八王子市議会にするため全力で頑張ります。

2023年6月26日

日本共産党八王子市議会議員団 団長 鈴木 ゆうじ